

会告 IV

認定輸血検査技師制度資格審査概要

平成 25 年 3 月 15 日

認定輸血検査技師制度協議会
協議会長 高松純樹
審議会長 浅井隆善
資格審査委員長 西郷勝康

認定輸血検査技師制度資格審査委員会では、資格審査基準単位や学会加入資格などを厳密に評価し、受験資格の確認を行っている。今回の審査においても、若干の不備書類が散見されたので、今後の申請に当たっては以下を参考にしたい。

新規申請においては、他の団体の単位数をそのまま本会の申請に用いたケースが存在した。残念ながら基準単位不足にて、今回は受験を認められない状況であった。「受験申請の手引き」等を十分に確認する必要がある。

不備書類の具体的なものは、①学会参加証明の原本が添付されていないもの、②講習会・研修会への参加記録に会長の押印が欠如しているもの、③更新時に必要な「認定輸血検査技師更新のための講座」出席が確認できないもの、がみられた。また、④日本臨床衛生検査技師会への入会を継続していない方もおられたので、注意願いたい。

今後以下のような変更点等について検討される予定であり、申請にあたっては当該年度の書式に従い申請されることをお願いしたい。

- ・日本臨床衛生検査技師会（日臨技）総合情報システム（JAMTIS）の履修証明書等の使用について
- ・日本輸血・細胞治療学会の総合情報システムデータの資格審査への応用
- ・長期認定資格継続者への褒章の件 等

今後も適正な受験申請、的確な資格獲得・更新にご配慮頂きたい。